

リズムや構成を工夫して、オリジナルのハモリをつくろう①

____年 ____組 ____番 氏名 _____

0 ハモる（音が重なる）ことで、基の音楽にどんないいことがあるんだろう？

1 音の重なり方の違いによる響きの変化を感じ取ろう

()で重ねる	音の重なり方	()で重ねる
	音の重なり方を変えると、旋律の聴こえ方にどんな違いがあるかな？	



リズムの違いを生かすために
どうしたらいいんだろう？

2 どんな音を使ってハモらせればいいんだろう？

<ちょっとひと工夫>

同じリズムで重ねたとき、音の高さを工夫すると・・・

	どんな感じになるか
基の旋律よりも 「高い音」を重ねる	
元の旋律よりも 「低い音」を重ねる	

3 楽譜の見た目を意識して、音のつながり方や構成も工夫してみよう

【同じ音で重ねる場合の例】

基の旋律の音程の変化を 赤いやじるし(→) で表してみよう

考え方

基の旋律の

Dm B

旋律の動きが
になるようにしてみる

ハモらせる

【違う音で重ねる場合】

基の旋律の

ハモらせる

※和音構成音の中で
はどれ?

和音構成音() () () ()

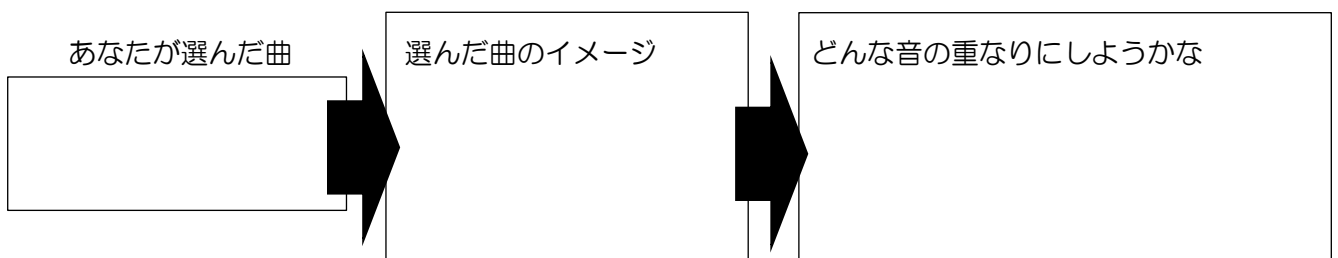
F G Em Am

4 どんな音の重なりをしたいか、イメージを持って音楽をつくろう

曲のイメージを参考に、ワークシートで学習してきたこと (①音の重なり方の工夫、②音の選択の工夫、③見た目の工夫) を踏まえて、どんな音の重なりにするか考えてみよう

※1小節ごとに音の重なりを変えるのはおすすめしません。

ある程度の「まとまり」を意識して考えてみよう



リズムや構成を工夫して、オリジナルのハモリをつくろう②

_____年_____組_____番 氏名_____

5 イメージを元にハモリの音楽をつくろう！

＜ハモリの音楽をつくる上での課題と条件＞

- ①1枚目のワークシートの「4」で書いた、その曲のイメージをもとにハモリを考える。
- ②2つの音の重なり（同じリズム、違うリズム）の特徴を生かしてハモリをつくる。
- ③和音構成音を意識してハモリをつくる。

Musical notation for exercise 5, measures 1-4. The score is in 4/4 time with a key signature of one flat (B-flat). The bass line contains chords Dm, B, C, and F. The upper staves are empty for the student to write a melody.

Musical notation for exercise 5, measures 5-8. The score is in 4/4 time with a key signature of one flat (B-flat). The bass line contains chords G, F, B, and C. The upper staves are empty for the student to write a melody.

6 なぜそのようなハモリの音楽にしたのか、説明してみよう

※必ず使う言葉 <旋律><同じリズム><違うリズム>

リズムや構成を工夫して、オリジナルのハモリをつくろう②

_____年_____組_____番 氏名_____

5 イメージを元にハモリの音楽をつくろう！

<ハモリの音楽をつくる上での課題と条件>

- ① 1枚目のワークシートの「4」で書いた、その曲のイメージをもとにハモリを考える。
- ② 2つの音の重なり（同じリズム、違うリズム）の特徴を生かしてハモリをつくる。
- ③ 和音構成音を意識してハモリをつくる。

4/4

F G Em Am F G C

5

4/4

F G Em Am F G C

6 なぜそのようなハモリの音楽にしたのか、説明してみよう

※必ず使う言葉 <旋律><同じリズム><違うリズム>